

1 1 林業振興

令和5年度 森林環境税活用事業一覧表（譲与税交付予定額138,031千円）

予算総額：133,121千円

使途区分	細工分	事業名	単位：千円	事業内容
森林整備の 推進	森林の集積 ・集約化	1. 森林GIS保守管理委託業務	1,465	
		①森林管理GIS保守管理委託業務 継		森林情報の管理（意向調査結果等）用GISの運用保守等
		②森林資源情報管理GIS保守管理委託業務 継		森林資源情報の管理及び活用（航空レーザ測量成果の活用）
	凡 例 令和5年度 新規事業	2. 森林経営管理制度事業	24,412	
		①森林施業地集積委託業務 継		意向調査後の説明会、境界確認、測量及び図面作成
		②復元測量計画作成等委託業務 継		地籍調査実施済み地区の境界確認計画作成
		③森林境界確認測量委託業務 【R5休止】		境界確認測量 R5は実施無し
		④森林整備普及啓発事業費補助金 継		森林の調査及び森林所有者への普及啓発に対する支援
		⑤会計年度任用職員給与等 継		森林所有者の探索、意向調査の発送、その他環境税事業補助
		⑥森林経営管理制度事業事務費 継		印刷製本費、通信費、旅費、消耗品費等
	委員会活動費	3. 香美市未来の森づくり委員会等	継 603	報償、旅費、消耗品等
	ICT活用推進	4. 林業ICT活用推進事業費補助金	新 3,743	林業事業者のICT活用支援
	森林整備支援	5. 緊急間伐総合支援事業	新 10,986	県造林補助等の対象とならない森林の整備支援 R5から市単独事業として譲与税を活用して実施
		6. 森林整備事業	新 55,088	県造林補助等への市単独嵩上げ補助 R5から全メニューを譲与税活用に変更
7. 公道周辺直接整備事業		継 284	公道周辺森林の間伐等実施	
8. ナラ枯れ対策事業		新 940	カシノナガキクイムシ被害木の除去等実施	
人材育成	安全確保	9. 地域IoT実装推進事業	継 1,373	安否確認システムの実装検証 R5.11で終了
	担い手確保	10. 林業担い手対策支援事業	継 31,290	担い手確保のための指導者、新規就業者支援
木材利用 ・普及PR	木質化	11. 備品等木質化事業	継 583	市産材活用事務機導入
	普及啓発	12. かみんぐBABY木のギフト	継 1,860	新生児への木製遊具（市産材利用）の導入
		13. かみんぐkids木の学校	継 494	市内小学生を対象とした木育イベント
基金積立		14. 森林環境譲与税基金	継 [4,997]	木材利用、林道維持修繕等のための基金積立

1 1 林業振興

令和5年度 森林環境税活用事業一覧表（その2）

【森林整備の推進】

【森林GISの活用】

意向調査の準備/林地台帳の整備

1. 森林GIS保守管理委託業務

【有識者との協働】

香美市の森林の課題解決を議論

3. 香美市未来の森づくり委員会（第2期）

【ICT活用推進】

4. 林業ICT活用推進事業費補助金

【意向調査】

森林所有者の探索/調査の発送/回答結果の整理

- 2-④森林整備普及啓発事業費補助金
- 2-⑤会計年度任用職員給与等
- 2-⑥森林経営管理制度事業事務費

【森林の集積・集約化】

所有者一覧表の作成/測量の同意取得/境界の確認/ブランチ設置/測量/電子図化

[地籍測量未実施]

- 2-①森林施業地集積委託業務
- [地籍測量実施済]
- 2-②復元測量計画作成等委託業務
- 2-③森林境界確認測量委託業務

【森林整備の支援など】

再造林・間伐・作業道開設等の支援、公道周辺林の直接整備、病虫害対策

5. 緊急間伐総合支援事業
6. 森林整備事業
7. 公道周辺森林整備
8. ナラ枯れ対策事業

森林施業地集積委託業務（境界の確認・測量）



森林境界確認測量委託業務（復元測量）



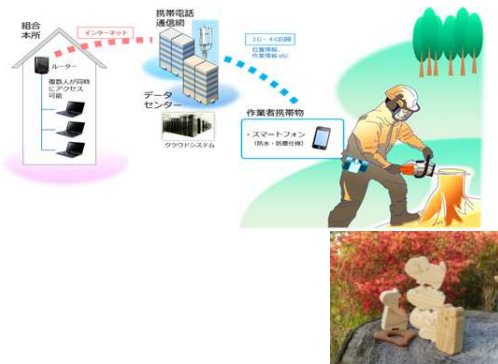
【人材育成の支援】

新規就労者雇用/就労者の安全確保

9. 地域IoT実装推進事業
10. 林業担い手対策支援事業

【基金積立】

14. 森林環境譲与税基金



【木材利用・木育の推進】

香美市産材の活用、木育事業

11. 備品等木質化事業（事務机）
12. かみんぐBABY木のギフト
13. かみんぐkid's木の学校

その他：市産材普及PR事業【基金活用】



1 1 林業振興

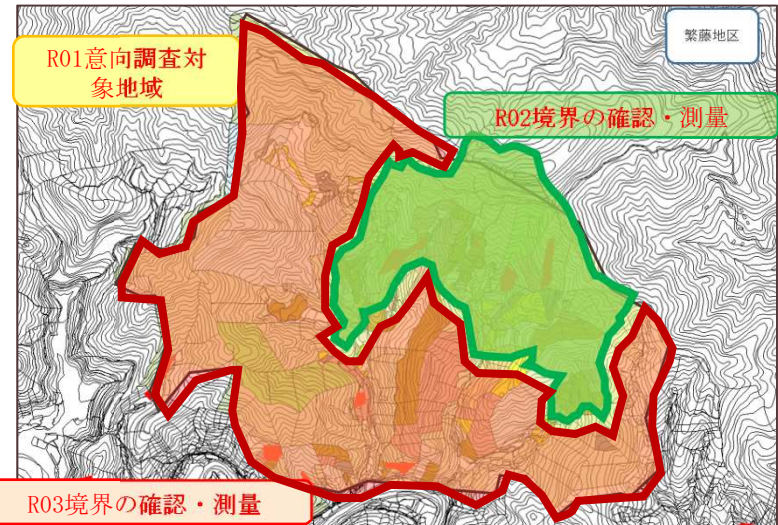
令和5年度 2-①経営管理集積計画等作成委託業務（業務名：森林施業地集積委託業務）

業務の目的

森林経営管理制度による意向調査結果に基づき、対象区域内の森林において経営管理が行われるように、森林所有者を対象として説明会の開催、境界確認、境界測量及び図面の作成等により、施業地の集約を図る。

業務の概要

- 一 調査準備（計画、地元説明会、調査素図作成）
- 二 現地調査（現地調査の通知、現地調査、点検整理）
- 三 現地測量（基準点の設置、計画、一筆地測量、データ整理）
- 四 成果図作成（原図作成、森林境界測量図一覧図作成、境界点番号図、境界点成果簿）
- 五 地積測定（準備、計算、整理）
- 六 打ち合わせ協議



※R2, 3年度は新型コロナウイルスの関係で地元説明会は開催できていない。

委託先の森林組合から測量の同意取得時に資料を郵送して質問のあった森林所有者に説明している。

資料1：森林境界の確認と測量について

資料1

令和2年度森林施業地集積委託業務
「森林境界の確認と測量について」

香美森林組合

山の境界が決まると...

- 森林整備を円滑に進めることができます

山の境界が分らないと...

- 作業道の開設や間伐などの森林整備ができません

境界杭の打ち方②

- プラスチック杭を打ちます
- 杭ごとにアルミ製の番号札を付けます

現地立会について

- 原則では、双方の所有者様に現地立ち会っていただき、境界杭を打ちます
- 現地立会の日程については、後日送付いたします
- ただし、現地立会に来られない場合は、お知り合いの方や、当組合に委任していただくことも可能です。（委任状を書いていただきます）

本事業の位置付け

- 境界の確定なくして、森林整備を進めることは困難です
- 境界を決める「地籍調査」は、いつ実施されるか分かりません
- 境界を知る方が完済なうちに、早急に境界を確定する必要があります
- 簡易な手続きと測量により、実際の管理者が立ち会い（または委任）のもと境界を確定します

資料2：境界確定後の事業の進め方について

資料2

境界確定後の事業の進め方について

香美森林組合

今後の事業予定

令和2年度	境界の確定
令和3年度	①集約化の実施
令和4年度以降	②作業道の開設 ③間伐の実施

現地見学会

- 明確化後の現地や、集約化実施済みのモデル森林を見学（予約は必要です）

①集約化の実施

従来の林業

- 作業道の開設により、高効率な伐採が可能になります
- 作業の効率化により、林業の持続可能性が高まります
- 作業の効率化により、林業の持続可能性が高まります
- 作業の効率化により、林業の持続可能性が高まります

②作業道の開設

- 道路の所有者にまたがる効率的な作業道を開設

- 具体的なルート選定は森林調査実施後に検討

③間伐の実施（保育間伐と撤出間伐）

- 高性能林業機械を使用して高効率・低コスト間伐 → 所有者への利益還元

- ラジカヤによる撤出間伐
- スイングセーダによる撤出間伐

1 1 林業振興

令和5年度 3. 香美市未来の森づくり委員会（第2期）

令和元年度から3年度まで、香美市の森林を次世代へ引き継ぐために、森林の適正な管理と地域の特性に応じた林業および関連産業の振興を図るため「香美市未来の森づくり委員会」を設置し、森林環境譲与税の使途検討や森づくり構想の策定を実施しました。第2期（令和4年度～6年度）では地域の課題を広く集め、専門家の知見を活用して課題解決を目指します。

第2期のイメージ

- ・市民から森づくりに関する意見等を募集
- ・市が事業化したい課題を自ら提案

市民からの意見募集は、ホームページのWEBフォームの活用や広報誌を通じた意見の募集を想定。

事務局（農林課）で整理

有益な意見や要望等を事務局で整理する。

- 【未来の森づくり委員会】
- ・内容を精査し事業化の検討をする。
 - ・議題に応じた委員を招集する。（随時開催）

委員の持つ専門的な知見を活用して市での事業化を検討、協議する。

農林課に検討結果をフィードバック。農林課で予算要望、事業化を目指す。

1 1 林業振興

令和5年度 1 3. かみんぐkid's木の学校

【事業の目的】

林業にまつわる「お仕事」が身近にある香美市の子どもたち。しかしながら、学校でのカリキュラムなどを除くと「身近に感じられる機会」はとても少ないのが現状。

市の総面積の88%を占める森林資源に恵まれた山の魅力や、森林管理署、森林組合・ストックヤード、製材工場、大工・工務店、建築士など森林や林業に携わるそれぞれの「お仕事」が連携して成り立っていることを体験しながら学び、自分たちの将来に「木のある暮らし」を具体的にイメージしてもらうこと、できれば将来の職業の選択肢の一つにしてもらうことを目指す取り組みが「かみんぐkid's木の学校」です。



製材工場



森林官



林業



建築士



大工・工務店



木材市場

1 1 林業振興

5. 6 森林整備支援（森林環境譲与税活用）

事業名	事業区分	補助対象等	補助額
緊急間伐総合支援事業	保育間伐	県造林事業の対象とならない森林	90,000円/ha
	搬出間伐		(間伐率30%) 213,000円/ha (間伐率20%) 142,000円/ha
	作業道開設		(路面整備) 作業道1.5 100円/m ~ 作業道3.0 200円/m (開設) 作業道1.5 1,200円/m ~ 作業道3.0 3,000円/m 丸太積み工700円/m、洗い越し工6,000円/箇所、作業ポイント55,000円/箇所
森林整備事業	間伐実施事業	県造林事業等で採択された森林	搬出間伐 1,000円/m ³ 保育間伐・除伐 補助対象事業費から県補助額を差引いた額
	作業道整備事業		(森の工場) 補助対象事業費×90%- (県補助額を差引いた額) ⚠ (森の工場外) は85%
	人工造林実施事業		補助対象事業費から県補助額を差引いた額
	下刈り		補助対象事業費から県補助額を差引いた額
	その他 (公道等周辺の施業時安全確保)		県造林業等で採択されたもので、市が認める部分

1 1 林業振興

1 0. 林業担い手対策支援事業

事業の目的

適正な森林整備を推進し、森林の持つ公益的機能を維持増進させるとともに、市の主要産業である地域林業の活性化を図るため、森林の整備を担う林業事業者が実施する新規就業者の雇用及び就業後の定着につながる事業及び、新規就業者の指導者確保に係る事業に対し、森林環境譲与税を活用し予算の範囲内で補助金を交付する。

新規就業者：月給制等雇用、採用後5年以内、60歳未満
指導者数：指導する作業班の人数により制限(1～3名)

事業区分名	補助対象経費	補助対象事業費上限額
1 新規就業者支援事業	新規就業者の人件費のうち、当該年度の事業実施期間の賃金	予算の範囲。就業者1人当たり月額9万円。就業者に対して支給した賃金の額を上回らない。その他の助成金を差し引いた金額。
2 指導者支援事業	指導者の人件費のうち、当該年度の事業実施期間の賃金	予算の範囲。1指導者につき月額5千円以内。支払った日額の賃金を上回らない。その他の助成金を差し引いた金額。

○林業担い手対策支援事業（林業後継者育成支援事業）実績

単位：人、円

	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4	計
香美森林組合		7	7	9	7	8	12	13	
物部森林組合		4	4	3	3	6	12	14	
計	17	11	11	12	10	14	24	27	126
事業費計	24,400,000	14,400,000	14,400,000	14,400,000	14,382,000	12,818,790	19,872,000	23,490,000	114,672,790
財源内訳	国費	市単	市単	市単	市単	環境譲与税	環境譲与税	環境譲与税	
当年度採用者（香美）		0	0	1	1	1	4	1	
当年度採用者（物部）		1	1	0	2	2	6	3	

※H27～H31：林業後継者育成支援事業

R2～：林業担い手対策支援事業（森林環境譲与税活用事業）

R4年度は実績見込み

○今後の方針

市内民有林の森林整備の担い手確保のため、継続して本事業を実施し、市内林業事業者を支援していく方針。

1 1 林業振興

木材住宅支援事業（香美ingWOOD）H27～

・事業の目的

香美市産木材を使用して木造住宅を建築しようとする者に対し、補助金を交付することにより、香美市の持続的な森林整備を進めるとともに、林業・製材業・建築業等、市内木材関連産業の活性化及び香美市への定住を促すことを目的とする。

・事業概要

高知県木の住まいづくり補助金で採択されたものに市が嵩上げ補助をする。補助対象者は香美市民個人となる。条件により補助上限が変わる。

区分（施工業者等）	使用する香美市産木材					
	香美市内で製材されたもの		香美市外で製材されたもの		市内で製材された木材が全体の50%以上を占める場合（小数点以下切捨）	市内で製材された木材が全体の50%未満の場合（小数点以下切捨）
	1立方メートルあたりの単価	上限額	1立方メートルあたりの単価	上限額		
(1) 香美市内に本社・本店が存在する大工・工務店等	100,000	2,000,000	75,000	1,500,000	2,000,000	1,500,000
(2) 香美市内に職員が常駐する支店・営業所が存在する大工・工務店等	100,000	1,500,000	75,000	1,000,000	1,500,000	1,000,000
(3) 香美市外の大工・工務店等	100,000	1,000,000	75,000	500,000	1,000,000	500,000

・令和5年度予算額

2500万円

・H27～R3の実績

年度	交付実績件数	実績の内訳（件数）			
		市内製材 市内工務店	市外製材 市内工務店	市内製材 市外工務店	市外製材 市外工務店
H27	8	2	1	1	4
H28	18	2	4	6	6
H29	24	8	4	4	8
H30	21	7	1	6	7
R1	29	6	2	7	14
R2	16	2	3	3	8
R3	16	2	1	2	11
計	132	29	16	29	58

・財源

社会資本整備総合交付金（国庫補助） 45%

一般財源（森林環境譲与税は活用できない） 55%